

新発田市教育委員会令和2年2月臨時会 会議録

○ 議事日程

令和2年2月25日（火曜日） 午前9時30分 開 会
豊浦庁舎 2階 教育委員会会議室

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 議事

議第58号 県費教員の人事異動内申について

○ 会議に付した事件

議事日程に同じ

○ 出席者

工 藤 ひとし 教育長

関 川 直 委 員（教育長職務代理者）

桑 原 ヒサ子 委 員

笠 原 恭 子 委 員

小 池 庸 子 委 員

○ 説明のため出席した者

教育次長 佐 藤 弘 子

学校教育課長 萩 野 喜 弘

学校教育課教育センター長
小坂井 博

○ 書 記

教育総務課長補佐
中 山 友 美

○工藤教育長

それでは、ただ今から教育委員会、令和2年2月臨時会を開会します。

○工藤教育長

はじめに、日程第1 会議録署名委員の指名についてであります。小池委員を指名いたします。

○工藤教育長

それでは、日程第2 議事に移ります。

議第58号 県費教職員の人事異動内申について審議します。

お諮りいたします。議第58号につきましては、人事案件でありますので、新発田市教育委員会会議規則第6条第1項第1号の規定に基づき、当議事は非公開としたいと思います。当議事を非公開とすることに賛成の方の挙手をお願いいたします。

○工藤教育長

挙手全員でありますので、議第58号に関する議事は非公開といたします。

それでは、佐藤教育次長、萩野学校教育課長、小坂井教育センター長以外の職員につきましては、退席をお願いいたします。

※新発田市教育委員会会議規則第15条第3項の規定に基づき、審議内容記録なし

○工藤教育長

それでは、事務局から報告等がありますか。

萩野学校教育課長、お願いします。

○萩野学校教育課長

中学校2年生の修学旅行についてであります。コロナウイルスの感染が広まっていると連日報道されております。紫雲寺中は2月21日に修学旅行を終えております。このあと、3月5日から3月中旬にかけて各校の修学旅行が予定されており、行先は猿橋中が関東、佐々木中が4月20日頃に関東、他は関西方面となっております。2月21日に中学校の校長を集め話し合いを行いました。佐々木中学以外はすでにキャンセル料がかかる時期となっております。21日の時点では、子ども達も準備をしてきており、また楽しみにもしているので、学校としては感染症対策をとったうえで予定どおり実施したい、戻ってきた後の健康観察もしっかり行いたいということでありました。その後、状況も刻一刻と変わってきており、非常に悩ましい問題であります。キャンセル料の負担を保護者に強いることも難しいことから、現時点では今程申し上げたような状況となっております。

○工藤教育長

この件について、委員の皆様からご意見、ご質問等がありますでしょうか。

関川委員、どうぞ。

○関川教育長職務代理者

国及び県から何か通知がありましたか。子ども達のことを思えば実行したいということだと思いますが、ことが深刻化してきておりますので、この件はよく考える必要がある局面だと思います。校長会を21日に開いたとのことですが、21日から時間が経っており情勢が変化しておりますから、その中で決断をするとなると、ここ1日、2日の間に、教育委員会が校長会に対してきちんとした指示を伝えなければならないのではないのでしょうか。もちろん、市長との協議も必要だと思います。もうひとつは近隣市町村の動向を把握したうえで、判断する必要があると思います。修学旅行を実施できないこととなれば、大変残念なことであり、子ども達も非常に残念がると思います。しかし、そのことだけを理由に判断することは危険だと感じています。いろいろな状況を考慮したうえでの判断が求められている状況に来ていると思います。修学旅行ができなかったから中学生活がだめになるわけではありませんから、どこかで、例えば秋頃に行事的なものを実施することで、何とか調整をすることも考えられます。キャンセル料については、行政が大きな金額を負担できるのかという議論になるかもしれませんが、それは二の次、三の次です。位置づけをきちんとして議論を進める必要があります。

○萩野学校教育課長

国、県からは修学旅行についての通知等はありません。ないからこそキャンセル料が発生することとなっています。近隣市町村も連休中に態度を変えている状況でもあります。今日1時すぎに市長と協議する予定ですので、その中で相談したいと思っています。

○関川教育長職務代理者

保護者の様子は把握していますか。

○萩野学校教育課長

七葉中は保護者から何件か問い合わせがあり、再度、保護者会を開くことしていると報告がありました。他の学校は、保護者から直接、話があったケースはないようです。

○工藤教育長

笠原委員、どうぞ。

○笠原委員

20日に中学の役員会がありまして、その席で2年生の保護者の方とお話をしました。保護者としては、準備もしてきたし、子どもも楽しみにしているので行かせたいのはやまやまなのですが、修学旅行から帰ってきて、子どもが感染源になってしまった場合を考えてしまうとおっしやっていました。延期して、2泊3日が1泊1日となったとしても、また関川委員がおっしやったように別の形で対応できるのであれば、それも選択肢としてはありなのではということが、その保護者の方のご意見でした。マスクが手に入らない状況でもあり、行かせるとなっても対策ができないとご心配されておりました。

○工藤教育長

小池委員、どうぞ。

○小池委員

災害と捉えている報道もあるようで、感染経路と感染の拡大に世の中がピリピリしている状況にあります。修学旅行は密室的な交通手段での移動になりますし、人込みの中に出ていくとなると、誰か1人でも感染した時の精神的ダメージを考えるとインフルエンザとは質が違い、もっと重いものと捉えています。国も各行政の判断に任せてしまっているようなので、判断を行わなければならない行政側は難しいことだと思います。保護者の意見や反応がどうなのかが気になります。現時点では、保護者からの意見が多く出ている状況ではないようですので実施に肯定的だとすると、行かないという判断をした場合は反発があるのではないかとも思います。ですので、保護者との意思疎通が何よりも重要です。個人的には夏休み中へ変更できないか、他の何かで代わりはできないかと考えたりもします。集団での行動になりますので、疫学的には危険ということになるのでしょうかし、感染した場合のダメージも考慮する必要があると思います。何らかの工夫した変更ができないかと思います。

○工藤教育長

桑原委員、どうぞ。

○桑原委員

意見は出つくしたと思います。金銭的問題、保護者の理解を得る、縮小や時期をずらす代替案などについて、整理して検討していただきたいと思います。今日、この場で出た意見と、メディアの情報に基づいて考えると、新潟県よりも感染リスクが高い場所に集団で行かせることはできないように思います。50人規模のイベントでも中止の方向で検討されていますし、3月下旬のシンポジウムなども既に中止が決定しているものもあります。生徒が自ら意思決定ができ自己責任でということであれば別ですが、そうはできないのですから、慎重な判断が求められると思います。付随する様々な問題があり、これをひとつひとつ解決していくのは大変なことでありますが、心配の方が大きく、実施という判断は現状では下せないと感じています。

○萩野学校教育課長

新潟市、三条市、柏崎市は実施の方向であり、長岡市は止める学校もいくつかあるようです。これからも状況は変化してくると思われれます。大規模な学校はキャンセル料を保護者負担できるのかという点に悩んでいます。新発田市では1,000万円くらいになる見込みです。国から中止するようにと指示が出ればキャンセル料がかからないという約款があるので、昨日、県に連絡し、県から国に働きかけて欲しいと伝えてはいますが、我々の声が届くかどうかは分かりません。現時点では21日の校長との話し合いで、実施という判断としていますが、今後も状況は変化するということは説明しています。皆様からいただきましたご意見と今日出される国の指針も踏まえて、引き続き検討したいと思います。

○小池委員

り患しているかどうかを判断する手段がないようですが、その点は何か情報がありますか。発生すると全校休校になるのでしょうか。先行事例を参考に決定することになるのでしょうか。

○萩野学校教育課長

重症化していなければ自宅療養ということのようであります。熊本市は発生した場合は1週間の全校休校とするようです。その時点での判断ということになると考えています。

○工藤教育長

この件につきましては、いただいたご意見を踏まえて引き続き検討したいと思っております。

他に皆様から何かありますでしょうか。

○工藤教育長

それでは、以上で教育委員会令和2年2月臨時会を閉会いたします。

次回、3月定例会は3月6日（金）9時30分からの開会といたします。

午前9時55分 閉 会

令和2年3月18日

新発田市教育委員会教育長

委 員